

各報道機関文教担当記者 各位

令和4年11月8日

「能登の里山里海」に関する研究・社会共創活動の発信 11/12(土)能登の里山里海学会2022を開催

金沢大学は、大学と地域が連携した全国でもユニークな取り組みとして、社会人向け人材育成プログラム「能登里山里海 SDGs マイスタープログラム」を実施しています。この度、本プログラムの一環として、金沢大学能登学舎（珠洲市）において「能登の里山里海学会2022」を実施します。

当日は、プログラム受講生・修了生、地域の住民、里山里海をフィールドにする研究者らが集まり、“大人の文化祭”をコンセプトとした地域交流プログラムとして、日頃の研究や活動の発信および情報交換を行うとともに、地域資源を発信する場として、マーケットイベントやワークショップを実施します。

また、石川県「能登キャンパス推進事業」の一環として、金沢大学、金沢星稜大学、北陸先端科学技術大学院大学の学生約15名が参加し、商品紹介や接客体験を通して、地域資源を生かした能登地域の生業を学びながら、地域理解を深めます。

能登の里山里海学会2022

日 時：令和4年11月12日（土）10時00分～16時00分
会 場：金沢大学能登学舎（珠洲市三崎町小泊33-7）
プログラム：詳細は別紙の式次第およびチラシをご参照ください。

つきましては、当日の取材、報道をよろしくお願ひします。

取材を希望される方は、11月11日（金）12時00分までに、以下の本件照会先までご連絡ください。

<本件照会先>

金沢大学 先端科学・社会共創推進機構
篠田 隆行 准教授

TEL：076-264-5290

金沢大学 研究・社会共創推進部
地域共創推進課（担当：赤城）

TEL：076-264-5989

※当日は「090-8968-3084」（担当：赤城）までお電話ください

能登の里山里海学会 2022 式次第

日 時：2022年11月12日（土） 10時00分～16時00分
場 所：金沢大学能登学舎（珠洲市三崎町小泊33-7）

○講演 10時00分～12時00分

「人の暮らしと自然の関係，里山里海の実践からわかること」
朱鷺・自然再生学研究センター 准教授 豊田 光世 氏
国立歴史民俗博物館 名誉教授 篠原 徹 氏

○里山里海マーケット 11時00分～16時00分

- ・地元食材のクレープやスパイスカレー，牛乳の飲み比べ
- ・能登の野菜，新米
- ・クラフト
- ・木工家具，能登の山グッズ
- ・珠洲の野鳥を観察したポスターカード

出店企業：のトニック®，まつもと農園，犬小屋大工，スズ山倶楽部，
吉ヶ池集落，ミドロのキヨスク，リトルバーズ，ひらみゆき農園，
和平商店，栗津村おこし推進協議会，鍵谷さんのパン屋 など

○ワークショップ 13時00分～16時00分

- ・丸太早切り競争 里山里海マイスター5期生 今井 誠 氏
- ・能登の野草を使ったハーバリウム作り 里山里海マイスター5期生 中谷 竹志 氏

○口頭発表 13時30分～16時00分

「みんなでトキについて語ろう！」石川県立大学 上野 裕介 氏
「生業と結びついた民家の現代的活用方策の検討」 須田 暁憲 氏
「NPO 能登里山里海マイスターネットワークの活動について」
NPO 法人能登里山里海マイスターネットワーク代表理事 川上 和孝 氏
「NPO 能登里山里海マイスターネットワーク・リアル交流会」

○ポスターセッション 11時00分～16時00分

- ・のと海洋ふれあいセンター 荒川 裕亮 氏
- ・能登里山里海教育研究所 谷内口 孝治 氏
- ・石川県立飯田高等学校 など

能登の里山里海 学会2022

Society for Noto Satoyama Satoumi Studies 2022

入場
無料

2022 11月12日(土)

会場 金沢大学 能登学舎

【午前】里山里海シンポジウム 10:00~12:00

豊田 光世 (朱鷺・自然再生学研究センター 新潟大学)
篠原 徹 (国立歴史民俗博物館 名誉教授)

【午後】里山里海マーケット 11:00~16:00

能登の野菜・新米、木工、クラフト
丸太早切り競争、ハーバリウムワークショップ
地元食材のクレープ・スパイスカレーなど
・口頭発表、ポスター発表
・写真・活動展示



金沢大学 能登学舎 Kanazawa University Noto Branch

〒927-1462 石川県珠洲市三崎町小泊 33-7

TEL. 0768-88-2568 FAX. 0768-88-2899



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY